

令和2年度の重点課題

- 男子
「握力」、「20mシャトルラン」、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 女子
「握力」、「20mシャトルラン」、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 男女共通
1日の運動の実施時間が30分未満の生徒の割合が県平均、全国平均より高い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 「握力」
→ 体育の授業の導入部分で行う補強運動を充実する。ランニングの際に、一人一人に軟式のテニスボールを握らせ、ボールを握りながら走る「にぎにぎランニング」を取り入れる。
- 「20mシャトルラン」
→ 体育の授業や部活動の中で、ジグザグ追い越し走(6人組)を行う。
- 「ボール投げ」
→ 「球技」領域の授業で、毎時間キャッチボールを実施(全学年で実施)
- 校内球技大会の種目に、「遠投リレー」を追加する。クラス対抗で、ボールを合計何メートル投げることができるのかを競い合う。大会までに、クラスごとで練習することで、ボールを投げる回数が増え、投動作がしっかりと身に付くことをねらいとする。

令和3年度新体力テストの結果(県平均値(令和元年度)・全国平均値(令和元年度)との比較)

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|
| 第2学年 | 30.11 | 26.93 | 48.67 | 52.15 | 79.84 | | 7.89 | 201.85 | 22.66 | 45.62 | 第2学年 | 24.67 | 26.31 | 58.02 | 49.14 | 59.14 | | 8.51 | 182.53 | 15.75 | 59.38 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和3年度新体力テストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 持久走 | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----|------|--------|-------|-------|
| 第2学年 | 30.11 | 26.93 | 48.67 | 52.15 | 79.84 | | 7.89 | 201.85 | 22.66 | 45.62 | 第2学年 | 24.67 | 26.31 | 58.02 | 49.14 | 59.14 | | 8.51 | 182.53 | 15.75 | 59.38 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 第2学年 | 79.31 | 12.07 | 3.45 | 5.17 | 第2学年 | 56.67 | 25.00 | 16.67 | 1.67 |

学校独自の意識調査

| | |
|-----------|--|
| 学校独自の意識調査 | |
|-----------|--|

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 「上体起こし」→毎時間の授業の中で補強運動として上体起こしを行う。
- 「反復横跳び」→ウォーミングアップや体づくり運動の中に切り返し系(敏捷性が高まる)の動きを伴う運動を取り入れる。
- 「20mシャトルラン」→毎時間の体育の授業や部活動の中で、体育館3往復、グラウンド1周のランニングを行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・休憩時間にグボールの貸し出し等を行い、ラウンドで運動することを促す。

重点課題

- 男子
令和元年度と比較し、「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
「上体起こし」「反復横跳び」「20mシャトルラン」において、県平均値(令和元年度)・全国平均値(令和元年度)より低い。

令和4年度の重点目標値

- 新体力テストの総合評価のAB率を60%以上、ED率を15%以下にする。
- 運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合を、男子は7.0%、女子は16.0%にする。
- 「上体起こし」を県平均値以上にするために、体幹を鍛え、2回以上記録を伸ばす。
- 「反復横跳び」を県平均値以上にするために、3回以上記録を伸ばす。
- 「20mシャトルラン」を県平均値かつ全国平均値以上にする。